

全国的な展示会で、メディカルバレーの産学官民連携をアピール

みえメディカルバレープロジェクトでは、大学や企業、官公庁の様々な分野の方々と情報交換を行うために全国の展示会に出展しています。

今年度は、6月5日の「科学技術フェスタin京都」(国立京都国際会館)、6月30日～7月1日の「第9回国際バイオEXPO」(東京ビッグサイト)、9月29日～10月1日の「バイオジャパン2010」(パシフィコ横浜)に出展しました。

いずれの展示会でも、国内外の企業関係者、行政関係者、大学関係者等多くの来場者がブースを訪れ、関心を集めました。とくに「バイオジャパン2010」では、大きな成果を上げ全国的にも注目されているみえ治験医療ネットワークの取組を紹介したほか、今回初めての試みとして、当プロジェクトが様々な形で支援している事業者の成果品を展示するなど、メディカルバレーの産学官民連携による活動をPRすることができました。また、三重大学や津市との共同出展に加え、一般社団法人医食同源みえや県内のベンチャー企業も出展し、それぞれの活動や強みを全国に発信できる良い機会となりました。



●●●●● メディカルバレー取組の紹介 ●●●●●

インターンシップを受け入れました

三重県では、薬系人材の確保・育成を目的に、(社)三重県薬剤師会、三重県薬事工業会、三重県が連携してメディカルバレー創造的人材育成事業を実施しています。今年度は薬学部が6年制となって初めて、県内製薬企業分野(1名)、行政(三重県職員)分野(5名)で、薬学生のインターンシップの受け入れを実施し、大好評のうちに終了しました。大学ではなかなか学ぶことのできない貴重な体験を通して将来について真剣に考える良い機会となったようです。ご協力いただいた皆様どうもありがとうございました。

- 県内製薬企業インターンシップ(8月23日～27日)
万協製薬株式会社にて、原料から製品出庫までの医薬品製造の一連の工程説明と見学等
- 三重県職員インターンシップ(8月16日～20日)
県庁、伊勢保健福祉事務所、工業研究所、保健環境研究所、三重大学医学部附属病院臨床研究開発センター、三重大学社会連携研究センターの事業紹介と見学等

